



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN
WEEKLY REPORT

設立 昭和63年(1988)5月23日
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
TEL.(06)6244-1008 FAX.(06)6244-1010
WEB. http://sembarotary.club E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel.(06)6244-1111
会長 宮原 彰 幹事 岩崎 寿英 会報広報委員長 中西 弘明

四つのテスト／言行はこれに照してから Ⅰ. 真実かどうか Ⅱ. みんなに公平か Ⅲ. 好意と友情を深めるか Ⅳ. みんなの為になるかどうか

第1445回 例会 2022年(令和4年)2月21日

(平和構築と紛争予防月間)

本日のプログラム ○ ロ-タリ-ソング「奉仕の理想」 ○ 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告 ○ フリートーク	(本日のプログレス 平山 明彦 SAA)
---	----------------------

前回(2月14日)例会記録

◇プログレス 平山 明彦 SAA

```

////////////////////
・かわいいかくれんぼ
・小ぎつね
・ずいずいずっこころぼし
////////////////////

```

1. 来客紹介 竹内 弘 親睦委員
ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:1名 合計:1名

2. 会長の時間 宮原 彰 会長



皆さん、ご存知の様に軍事的な緊張が続くウクライナ情勢をめぐって、日本企業が警戒感を高めております。
現時点で同国に進出する企業に影響は出ていないものの、ひとたび状況が悪化すれば欧州経済の冷え込みは避けられません。加えて、資源国ロシアとの溝が深まれば、石油や天然ガスなどエネルギー調達の混乱や相場のさらなる上昇も懸念されます。情勢の悪化は、コロナ禍からの企業業績の回復に水を差すこととなります。そこで、日本とウクライナとの関係を調べてみました。

欧州主要国への日本企業の進出状況(単位 社)

英国:1298、ドイツ:1100、フランス:702、オランダ:452、ロシア:314、スペイン:232、トルコ:191、ウクライナ:57

- ◎ 進出日本企業57社 (22年)
製造業28社、卸売業16社、サービス業9社 その他4社
- ◎ 日本の対ウクライナ貿易 (20年)
輸出金額=541億8000万円 輸入金額=568億8000万円
- ◎ 主要品目(20年)
輸出品=自動車 機械装置類 等
輸入品=鉱石 タバコ 等
- ◎ 日本からの直接投資(21年6月末時点の累計) 1億8740万ドル(約216億円)

ウクライナはIT企業が発達しソフトウェア開発企業がオフショア(海外委託)開発拠点として進出するケースも見られます。日立製作所は現地に5拠点を構え、約7200人のエンジニアを抱える。

セイコーエプソンは首都キエフにプリンター・プロジェクターなど情報機器の販売・サービスの拠点をもち、自動車業界ではトヨタ自動車や三菱自動車が大手商社を通じて車両を販売している。

ただそれ以上に懸念されるのが、販売台数の約1割に上る約100万台の市場を抱える欧州経済への影響です。ロシアからの天然ガスや石油などのエネルギー供給が止まれば混乱は避けられず、現地ではかなりの危機感をもっており、経済制裁の状況などの影響を慎重にみえています。

ウクライナ情勢の緊迫化が原油相場の上昇に拍車をかけている。

世界生産の約一割を占めるロシアへの経済制裁の発動が懸念され、原油の供給不安が高まっています。

ニューヨーク市場の米国産標準油種(WTI)先物は2月に入り約7年4ヶ月ぶりに1バレル90ドル台をつけました。

日本では原油高やドル高・円安基調により輸入原料価格の上昇により1月下旬にレギュラーガソリン価格(全国平均)が約13年ぶりに1リットル170円を超えました。

日本は原油輸入の約5%をLNG輸入の1割近くをロシアから調達しており供給が停止した場合の影響も懸念されます。当面はロシアからの資源供給の途絶えの備えと、原燃料コストの上昇への対応が必要となりそうです。

何とか、紛争が平和裡に収束することを願っております。

4. 委員会報告

- ◎ 国際奉仕委員会 吉本 力 委員長

フィリピン(セブ島)災害支援の件について、2月7日(月)の理事会で、予算30万円にて食料や水を支援するという事で理事会のご承認をいただきました。早々に現地への振り込みを完了いたしましたので、ご報告させていただきます。皆様のご協力に心より感謝いたします。ありがとうございました。

本日のフォーラムでは、現地NPO法人の三浦様とZOOMでお繋ぎすることになっておりますので、実際の現地の被害の状況等、詳細をご理解いただけるのではないかと思います。

- ◎ 会員増強委員会 岡野 秀章 委員

4月25日(月)に体験例会大会を開催いたします。北野会員のご紹介で、女性の方をお迎えいたします。

他にも候補者があればぜひお知らせください。

5. ニコニコ報告 岡本 真太郎 親睦委員

吉本 会員……本日のフォーラムよろしくお願ひします。

澤田 会員……本日のフォーラム宜しくお願ひ致します。

伊藤 会員……遂にオミクロンにかかってしまいました。まだ多少の後遺症が残っていますが、今朝3回目のワクチンを打ちました。

片岡 会員……遅くなりましたが、山川会員先日は職業奉仕フォーラム寧ろにしていいただき勉強になりました。ありがとうございました。

平山、大磯、岡本(真)、中西、宮原、岩崎、野田、俣野、新川、坂本、北野、小島、藤井、塩尻、沖、岡野、中村、岡本(茂)、山川、篠藤、井澤、竹内、

各会員…北京オリンピック スノーボードハーフパイプ平野歩夢選手 金メダルおめでとう！

6. 出席報告 平山 明彦 SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席会員数 33名(内ZOOM4名参加) 出席率 89%
第1442回(1月17日) 修正出席率 97%

7. 国際奉仕フォーラム

◎ 国際奉仕委員会 吉本 力 委員長



まず初めに、澤田会員からカオハガン島での奉仕活動についてご報告がありました。その後、フィリピン(セブ島)災害支援の件について、現地NPO法人の三浦様とZOOMでお繋ぎし、実際の現地の被害の状況等、詳細をご説明いただきました。今回支援させていただいた食料や水だけでなく、支援物資を届けるための船も被害を受けているとのこと、今後も可能な範囲で継続的な支援を行うことが望ましいと感じました。船に関する支援については、沖会長エレクトや塩尻会員からもご提案をいただきましたので、今後検討を進めさせていただきます。

最後に、宮原会長から、カンボジアの小学校に向けた基金のご提案がありました。

会員からは様々なご意見をいただきました。宮原会長に声を上げていただいたこと、そして、そのご提案に対するご意見を会員の皆様と共有できたこと、いずれも大きな一歩だったと感じました。

本件につきましても、国際奉仕委員会で継続的に検討させていただきます。

◎ 国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員



いつも歯科医療奉仕活動にご理解ご支援頂きありがとうございます。
バヌアツで39年、フィリピンで29年毎年活動を行ってまいりました。
コロナ禍で2年間活動出来なくなりましたが、その間でも何か出来ないかと考えていました。
活動に向けての物資(歯ブラシ、薬品、タオル、文房具、運動具等)をストックしていましたので、何回かに分けてフィリピンに送っていました。
今回の国際フォーラムに向けてタイムリーにフィリピンのカオハガン島から動画が送られて来ましたので現地の状況を皆様に見て頂けたら幸いです。

12月13日に島民にタオル、歯ブラシ等を届けていましたが、その3日後の16日に台風がセブ島ボホール州に上陸し猛威を振りました。我々の活動しているカオハガン島でも家屋が吹き飛ばされ島民の足でもある船が流され破壊されましたが、島民達は助け合い強く生きている姿が強く感じられました。

早くコロナが終息に向かい活動が再開できる日を楽しみにしています。

今後共、会員皆様方のご理解ご協力宜しくお願い致します。

☆次回2月28日(月)例会予定

・国際奉仕バズセッション